

自己評価シート

氏名 \_\_\_\_\_

資質・能力		第1回				実習前				実習後				最終回				研修終了半年後に身に付けていたい資質・能力(自由記述)
知識	① 子どもたちが社会と関わりをもち、キャリア(進学・就職、自己実現)を形成する上で、日本語の発達がどのような役割を果たすか理解している。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
	② 子どもの言語習得や言語運用の特性に関し基礎的な情報をもっている。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
	③ 子どもの言語学習支援の方法や、教科等の学習と日本語指導を関連付けることの重要性について理解している。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
技能	① 子ども一人一人の年齢、ことばと認知面の力、文化的背景に応じて、日本語の学習活動を設計することができる。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
	② 子どもの生活や学習場面に関連づけて、教材・教具を選んだり作成したりして、指導することができる。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
	③ 子どもの日本語および母語等の言語のちからを、多面的に把握することができる。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
	④ 自身の支援を振り返り、改善しようと試みる。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
態度	① 子どもたちが、将来どのように社会の一員として生活するのかをイメージして、日本語学習支援の内容や方法を考えて実践しようとする。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
	② 支援教室での様子に加え、学校・地域・家庭での日本語使用などにも目を向け、ことばの習得状況を捉えようとする。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
	③ 複数の言語・文化をもつ家族の多様な事情を理解し、子どもに寄り添って支援をしようとする。	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	
自身の資質・能力に関連した課題	研修開始前の自身の課題	現時点での自身の課題				現時点での自身の課題				現時点での自身の課題				現時点での自身の課題				<div style="border: 1px solid green; padding: 5px;">                     4 十分理解している                      3 ある程度理解している                      2 あまりよく理解していない                      1 ほとんど理解していない                 </div>